

2019年10月30日
北海道電力株式会社

2019年10月30日 社長会見要旨

【会見要旨】

本日は、「2019年度第2四半期決算」、「新しい料金プラン『エネとくポイントプラン』」などについてお話しいたします。

【2019年度第2四半期決算について】

はじめに、「2019年度第2四半期決算」について、お手元の資料1に沿ってご説明いたします。まずは、2ページの上段「経営成績」の表、左側に記載の「連結」の欄をご覧ください。

売上高につきましては、再生可能エネルギーの固定価格買取制度の影響などによる増加はありましたが、小売および他社販売電力量の減少などにより、前年同期に比べ16億円減少の3,494億円となりました。

経常利益につきましては、償却方法の変更などによる減価償却費の減少などはありませんでしたが、水力発電量の減少による燃料費の増加などにより、前年同期に比べ87億円減少の90億円となりました。また、四半期純利益につきましては、経常利益の減少はありましたが、前年同期は北海道胆振東部地震に伴う特別損失の計上もあったことなどから、前年同期に比べ19億円の減少にとどまり、79億円となりました。

2ページ下段「財政状態」の表、左側に記載の「連結」の欄をご覧ください。自己資本比率は、前年度の期末配当金の支払いはありましたが、四半期純利益の計上などから、前年度末に比べ0.3ポイント改善し、11.4%となりました。2ページ右側に記載の単独決算につきましては、連結決算と同様の要因により、売上高は3,341億円、経常利益は81億円、四半期純利益は75億円、自己資本比率は10.0%となりました。

なお、8ページから13ページには、連結決算の収支比較表および販売電力量や供給電力量の実績、単独決算の収支比較表などを記載しております。

また、14ページには当社単独決算における当第2四半期の経常利益の変動要因をまとめております。

以上、2019年度第2四半期決算の概要をご説明いたしました。

《2019年度の業績見通しについて》

次に、2019年度の業績見通しについてご説明いたします。4ページをご覧ください

ださい。当期の業績につきましては、至近の収支動向を踏まえ、本年7月31日に公表した業績予想を修正いたしました。

はじめに、2019年度通期の販売電力量ですが、当第2四半期では、高圧以上のお客さまを中心に、当社へ契約を切り替えていただくお客さまが増加しており、10月以降についても、引き続き、お客さまに選んでいただけるよう、営業活動に取り組んでまいりますので7月に公表した小売販売電力量の想定に変更はございません。

続きまして、通期の連結業績についてですが、売上高については、先ほど申し上げましたとおり、小売販売電力量の想定に変更はないものの、他社への販売電力量について、至近の動向を踏まえ、販売電力量の減少を反映したことなどから、前回予想に比べ150億円減少の7,550億円程度となる見通しです。

また、利益につきましては、経営基盤強化推進委員会のもと、実施段階における更なる効率化の上積みはありますが、当第2四半期における渇水に伴う水力発電量の減少などから、前回予想に比べ40億円減少の300億円程度となる見通しです。

なお、15ページには当社単独決算の通期業績見通しにおける、経常利益の前年同期からの変動要因をまとめております。

《2019年度中間配当および期末配当予想について》

最後に、中間配当および期末配当予想についてご説明いたします。6ページをご覧ください。今年度の中間配当につきましては、本日開催の取締役会において、前回公表した配当予想のとおり、普通株式は1株当たり5円、B種優先株式は1株当たり150万円と決定いたしました。また、期末配当予想については、前回公表値から変更はなく、普通株式は1株当たり5円、B種優先株式は1株当たり150万円を予定しております。

2019年度第2四半期決算の説明は以上です。

【新しい料金プランについて】

次に、新しい料金プランについてご紹介いたします。お手元の資料2をご覧ください。当社は、明後日11月1日から、ご家庭向けの新たな料金プラン「エネとくポイントプラン」のお申し込み受付を開始いたします。

パワーポイントのスライド1ページをご覧ください。「エネとくポイントプラン」は、お客さまの生活スタイルを変えることなくご利用いただけるプランであり、ご家庭向けとして多くのお客さまにご契約いただいている当社の従量電灯Bと比較して毎月の基本料金が110円割安になります。さらに、会員制Webサービス「ほくでんエネモール」でご使用いただけるエネモポイントが、毎月の電気

料金 200 円につき 1 ポイント自動的に貯まりますので、現在、従量電灯 B でご契約中のお客さまにオススの料金プランとなっております。

スライド 4 ページをご覧ください。モデルケースでの料金の試算例を、お示ししております。現在、従量電灯 B の 30 アンペアでご契約中のお客さまが、月々 230kWh ご使用になるケースですと、ポイントと合わせて年間で 3,000 円相当おトクになります。

スライド 5 ページをご覧ください。さらに、11 月 1 日から来年 2 月 16 日まで「エネとくポイントプラン」のスタートキャンペーンを実施いたします。キャンペーン期間中、「エネとくポイントプラン」にご加入いただいたお客さまの中から抽選で 1,000 名さまにエネモポイント 3,000 ポイントが当たります。

スライドの左側にグラフで示しておりますとおり、キャンペーン期間中、「エネとくポイントプラン」にお申し込みいただき、キャンペーンに当選した場合は、年間最大で 6,000 円相当おトクになります。おトクが広がるチャンスですので、是非、この期間に「エネとくポイントプラン」へのご加入をお願いいたします。

「エネとくポイントプラン」のお申し込みは、フリーダイヤルのコールセンターか、当社ホームページで承ります。どうぞお気軽に、お申し込み・お問い合わせくださいますようお願いいたします。

【新 CM について】

次に、これから皆さまに、11 月 1 日から放映予定の新 CM を、前方のスクリーンでご覧いただきたいと思ひます。(新 CM 2 本を放映)

当社は、今年 6 月から、北海道の皆さまに明るく快適な北国の暮らしをご提供し、北海道の将来の発展に全力で貢献したいと思ひから、「ゼンリョク宣言ほくでん」という新たなスローガンを掲げています。今回制作した CM は、このスローガンのもと、新たな料金プランのご紹介のほか、北海道の魅力や素晴らしさを PR するとともに、北海道の持続的な発展に全力で貢献したいと思ひを込めたものです。

本日、ご覧いただいた新しい CM とともに、制作過程や舞台裏を記録したメイキング映像なども 11 月 1 日から当社ホームページの特設サイトに掲載いたしますので、是非、お楽しみいただきたいと思ひます。

【泊発電所の新規制基準適合性審査への対応状況について】

最後に、資料は配布しておりませんが、泊発電所の新規制基準適合性審査への対応状況についてお話しいたします。

泊発電所の敷地内断層の活動性評価につきましては、今年の 5 月から追加調査を進めてきており、10 月下旬目途で調査の結果を取りまとめるうえ説明する

予定としておりました。追加調査の結果を踏まえた断層の活動性評価につきましては、10月28日に、原子力規制庁のヒアリングで説明させていただいたところです。

今後、できるだけ早く審査会合の場で「F-1断層は活断層ではない」ことを説明したいと考えております。

私からは以上です。